

洛東園 だより

■平成22年1月発行 社会福祉法人 洛東園
■発行責任者:木村晴恵
■〒605-0981 東山区本町15丁目794
■電話番号:561-1171 ■FAX:531-8372
■ホームページアドレス <http://www.wf-rakutouen.com>



新年のご挨拶

社会福祉法人 洛東園 理事長 五十部 泰至

新年あけましておめでとうございます。

今年は虎の年ですが、禅の語録にも虎に関する語が多く出てきます。

「龍吟雲起、虎嘯風生」

(龍吟じて雲起うそぶこり、虎嘯きて風生ず)

「画虎成狸」

(虎を画いて狸をなす)

「如竜得水、似虎靠山」

(竜の水を得たるが如く、虎の山によるに似たり)
など他にも有ります。

洛東園のある海蔵院の御開山 こかんしれんぜんじ 虎関師鍊禅師の名にも虎の字がついています。

虎関師鍊禅師は10才の春剃髪ていはつし、4月8日仏生日に比叡山ひゑさんに登って受戒得度じゅがいとくどして師鍊しれんと名づけられました。このころ「論語」を読み暗証したと言われています。

11才の年、母が老いて観音經の字が小さくて読めないから大きな字で書いてほしいと頼んだ時に即座に筆をとって暗記するままにすらすらと一字も間違えずに書かれたそうです。

今年は“虎”のご加護により、すばらしい年になりますように祈念しております。

「如竜得水、似虎靠山」(竜の水を得たるが如く、虎の山によるに似たり)のように、各自の本領を発揮出きる年になることを期待しております。が又「画虎成狸」(虎の絵を描こうとして山猫の絵が出きる)のように高望みしすぎて失敗し、もの笑いのたねにならないように、自らをいましめることも大切なことではないでしょうか。

最後になりましたが、(仮称)第二洛東園が無事に完成致しますことを願っております。

洛東園の理念

- ◎個性・自主性を尊重し明るい温もりのある生活
- ◎安全と快適な暮らし
- ◎地域に根ざした開かれた施設

■ 養護老人ホーム 晴れ舞台

今年も洛東園まつりにたくさんのご家族、地域の方々にご参加頂き、誠にありがとうございました。おかげ様で天候にも恵まれ、無事に開催することができました。

毎年、洛東園まつりでは『特養・養護による合唱』が行われます。その「晴れ舞台」で、大勢の観客を前に、代表としてスピーチや歌に合わせた体操を堂々と披露し、拍手や歓声を浴びていた首藤弘さん。今回は首藤さんが、今までどのような人生を歩まれてきたのかをお尋ねしました。

九州の別府で、父親が“ロマン座”という映画館を経営されており、40歳の頃には、自分も専務取締役という責任ある立場で、仕事をされていました。



「あの頃は、フィルムが使いまわしだったからなあ。映画館で『風とともに去りぬ』や『ローマの休日』なんかを上映したら、次はバイクでフィルムを持って、大分の映画館まで運ぶんだよ!スピード違反もいいところだったなあ!」

と当時の思い出を話されます。

また、親しい友人から勧められたゴルフに夢中になり、好きがこうじてゴルフショップも経営されていたそうです。

洛東園に入園されてからも、みんなの先頭に立ち、体操教室、やまびこクラブにと、積極的に活動されています。そんな首藤さんのまわりには、自然と人が集まってきます。

首藤さんの行動力や責任感が、みんなからの「信頼」となり、それが晴れ舞台での披露になったのではないかと思います。

注) やまびこクラブは、月に1回養護の利用者が集まり、カラオケを行うクラブです。

■ 特別養護老人ホーム

「ハレの日」も、いつでも

特別養護老人ホームに入所しているFさん。

ゆったりとした空気が流れる昨年のお正月のことです。

朝、年始の挨拶を終えたFさんに職員が、「今日はお正月です。何をしましょうか?」と尋ねたところ、Fさんは「『ぜんざい』でも炊きましょか?」と。

元旦になぜ「ぜんざい」なのか職員もわからず、「わかりました。栄養士さんに小豆があるかどうか聞いてきますね。」と言って、栄養士や調理員と相談をして、小豆を準備して、フロアの真ん中で、コトコト、元旦に「ぜんざい」を炊いたそうです。

なぜ、Fさんは元旦に「『ぜんざい』でも炊きましょか?」と言われたのでしょうか?

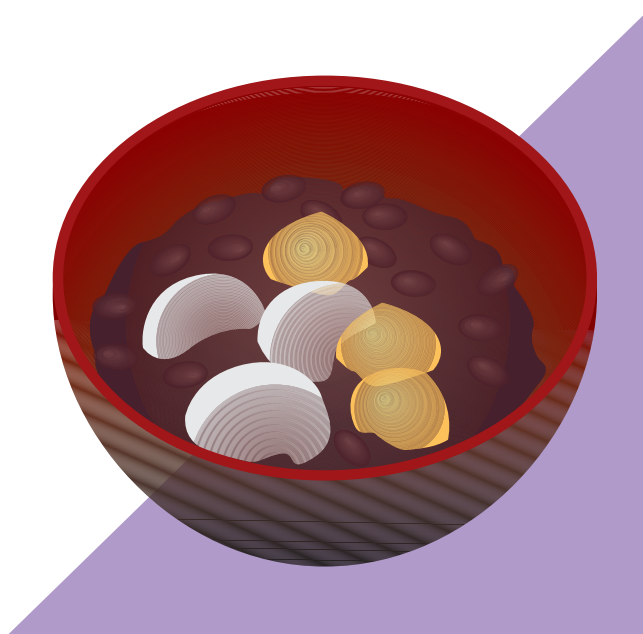
先日、Fさんの長女のTさんが面会に来られたので、もしかしたらTさんなら、なぜ、Fさんが元旦に「『ぜんざい』でも炊きましょか?」と言われたのか、その理由を尋ねてみました。

「さあ、なんで母はお正月に『ぜんざい』を炊くなんか言うたんやろ。お正月なら『お雑煮』なのになえ。でも、母は、とにかく長〜い時間をかけて炊いたりするものをよく作ってましたねえ。特に豆料理をよく作っていました。ほら、お豆さんて炊くのにかかるといふでしょ。だからかなあ。何か炊かなあかんと思うて『ぜんざい』て言うたんやろか?

とにかく、年がら年中、台所に立っていました。昔は今みたいに便利やなかったから、何をするにも時間がかかってたし……。年の瀬もお節は全部手作りねえ、黒豆・田作り・たたき牛蒡・ぼうだら。いつものようにずっと台所に立ってました。

最近、うちの息子が『お母さんの味がおばあちゃんの味に似てきた』て言うんですよ。だから、今年もまた、母と同じようにお節を作らなあかんです。」

働きものだったというFさんの手の上に「こんなに柔らかい手じゃなかったんやけど」と言いながら、母の味を受け継ぐ娘のTさんは自分の手を重ねていました。



□ デイサービスセンター 毎日が「ハレ」



夫婦で利用されている藤井夫妻にハレ舞台についての話を伺いました。

夫の一雄さんはろうけつ染めの職人、妻のヒサさんは化粧品のセールスをされていました。二人が出会われた当時は太平洋戦争の真っただ中で、とても御祝事を盛大に行える時世ではなかったそうです。

■職員：お二人はどのように出会われたのですか？

■一雄さん：当時は戦争中で私が入院しているところに、丁度隣の患者さんの見舞に来ていたこれ（ヒサさん）が、隣のよしみで缶詰をくれて、その頃



は缶詰なんて珍しかったから、何かお返ししなアカンなあとって。

■ヒサさん：そうそう。それでお返ししてくれはったからまた渡してな。それから仲良くなったんや。

■一雄さん：でもな、親に反対されてな。

■職員：どうして反対されてしまったのですか？

■ヒサさん：二人とも一人っ子やから後継ぎの問題があって、両方の親が大反対やったけど、それでも好きだからかけおちしちゃったのよ。

■一雄さん：名古屋に行ってな。でも、そのうち認めてくれはって京都に戻ってきたんですよ。結婚しても戦争中やから結婚式は出来ひんかったな。

■ヒサさん：そう、写真だけとったのよ。

■一雄さん：昼も夜も空襲でしたから二人でご飯を食べられるだけでありがたいなと思ってました。

■ヒサさん：いつ赤紙が来るか分らないからね、喧嘩するのももったいなかったのよ。

■一雄さん：終戦後も結婚式は忙しくて出来なかったなあ……。

と話す夫妻にハレ舞台は無かったのかと尋ねると、事前に申し合わせたかのように夫婦揃って『紆余曲折を経て、お互い年を重ね、今でもこうして二人で過ごせる毎日が私たちにとって「ハレ」の日』との答えをいただきました。

利用者のみなさんそれぞれに、様々な人生を歩まれています。藤井夫妻のように毎日が「ハレ」と言えるのはとってもステキですね。

□ もみじの家 人生のハレ

人生のハレの日と言うと、誕生、七五三、成人、結婚、還暦年齢に応じて行う人生儀礼があります。これはハレの日であると同時に、個人に自覚を持たせ社会に披露する機会でもあります。一方で、日々繰り返される日常の中にも「ハレの日」はあります。

もみじの家に集う方のお一人の、服部スエさんはいつもニコニコ周囲の方に話しかけ、周りを笑いの渦に巻き込みます。そんな服部さんに、ハレの日についてお話を伺いました。



「そうやなあ。お正月かなあ…私は蒲鉾屋の娘。
お店はお父さんがしてて、お兄ちゃんも手伝って
ました。一番忙しいのはお正月です。いっぱい注
文も来るし大変でした。そんな忙しい中でも、お
正月はちゃんとお節料理に紅白のかまぼこを入
れはります。私の好きな棒だらも入ります。お母
さんが豆を炊き、私も手伝ってました。お正月に
はしみのついたもんはあんまり着たらあかんし、
綺麗なもんを着ました。あと、かるたもしました。
末っ子の私はいつも負けてばかりで、兄弟からス
エちゃんは“べべちゃ”やと言われてました。」
と楽しそうに話して下さいました。

家族で過ごしたお正月は、服部スエさんにとつ
ての「ハレの日」。

いつもニコニコして、周囲の方を幸せにしてく
れるのは、家族に囲まれた幸せな家庭で育たれ
たからでしょう。



訪問介護 晴れ



晴れの日利用者宅を訪問すると、奥から、
「ええお天気やからお布団干してや!」
と明るい声が。

「フカフカな布団だとぐっすり眠れるわ」と布団干しが一番の楽しみです。

室内の掃除を行っている、天気の良い日はじっとしてられない様子で、
ヘルパーと一緒に玄関の掃除をされます。

日当たりの良い玄関では、シルバーカーに座り日向ぼっこ。そこへ買い物帰りのご近所さんが加
わり、さらにはお隣さんも顔を出されます。皆さんの第一声は「ええお天気でよろしいなあ」。

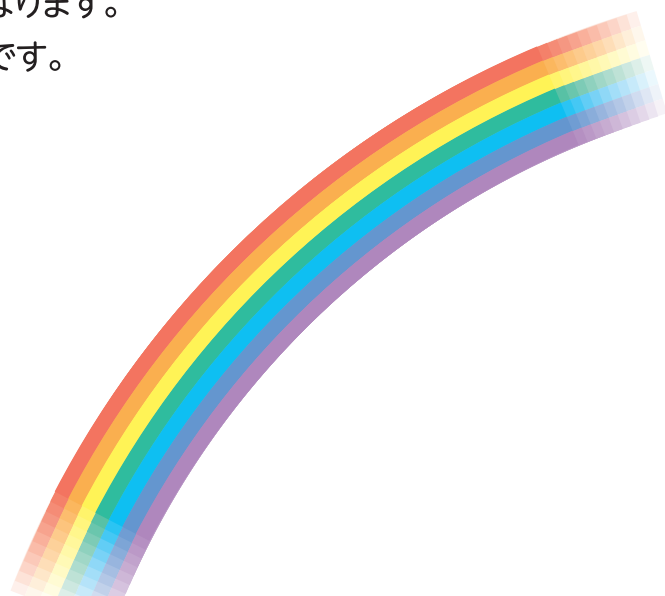
でも、雨の日は…。

テレビの前に座り、ゆっくりと過ごされます。

「今度晴れたら、お布団干しますね」。

晴れの日、心の中まで晴れて明るい気持ちになります。

晴れの日、笑顔で頑張れる出来事もいっぱいです。



お餅

昔から餅は、ハレの日に神様に捧げる神聖な食べ物と言われてきました。

洛東園では、元旦の昼食は「元旦祝賀式」として、おせち風のお正月メニューになっています。この中には、利用者が召し上がりやすいように白玉だんごにお豆腐を入れた特製のお餅を提供しています。

また鏡餅も飾っております。昨今プラスチック鏡餅型のタイプのものが発売されて、大変便利になりました。鏡餅のお飾りの風習は日本全国で多種多様ようですが、関西では橙(だいたい)・昆布・シダ(裏白(うらじろ))の他に串柿を飾ります。意外にも串柿は関西独自だそうです。



元旦祝賀式の食事例

鏡 餅

橙(だいたい)

実が木についたまま年を越すところから「代々」に掛けて縁起を祝う

四方紅(しほうべに)

天地四方を拝して災いを祓い、一年の繁栄を祈願する

昆布(こぶ)

- ①喜ぶ(ヨロこぶ)
- ②子生(こぶ)=子供が生まれる

三方(さんぼう)

串柿(くしがき)

喜(よ)いことがやってくる(嘉来)という意。また、財(たから)が串で刺したように集まるとも言われる。柿は外側2個ずつ、内側に6個刺している=(外はにこにこ、中(仲)むつまじく)

御幣(ごへい)

四方に大きく手を広げ、繁栄することを願う

裏白(うらじろ)

- ①古い葉とともに新しい葉が次第に裏になり伸びてくるので、久しく栄える。
- ②裏表がないの意味
- ③形が左右対称なので、夫婦の相性を祝う意味

参考文献：小学館「デジタル大辞泉」、日本鏡餅組合ホームページ

ご利用者アンケート 結果報告

(平成21年9月1日発送)

洛東園のサービスをご利用の方を対象に、今年度もアンケートにお答えいただきましたので、結果をご報告いたします。今後もより良いサービスとなるよう努めてまいります。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

各サービス共通

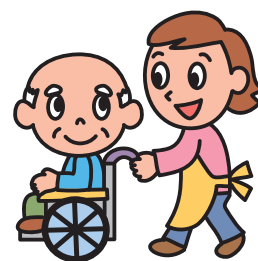
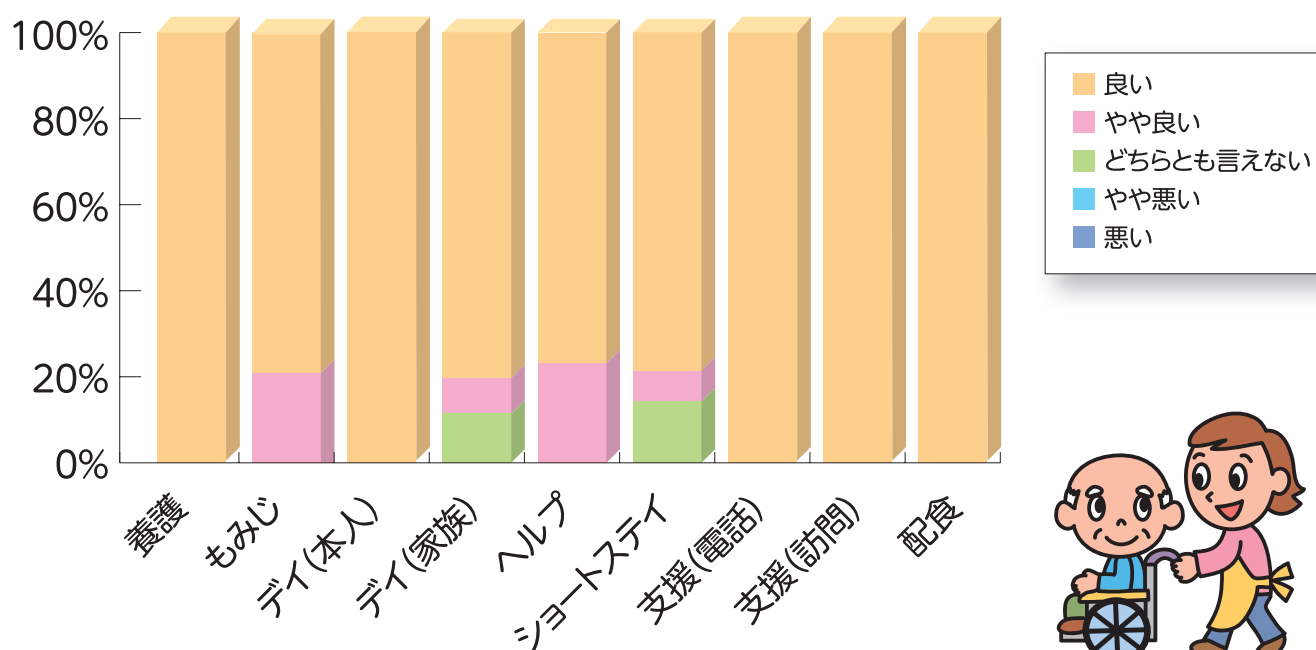
問) 職員の質はよいと思いますか?

職員の質はよいと思いますか。

◎他を知らないので比べようがありません。

◎他の施設の職員を知らないので比べることができません。

→この質問は、厚生労働省が介護職員に求める「質の向上」に対して行ったものですが、ご利用者やご家族の回答を拝見して、質の良い悪いは他との比較によって判断されるものだということがわかりました。

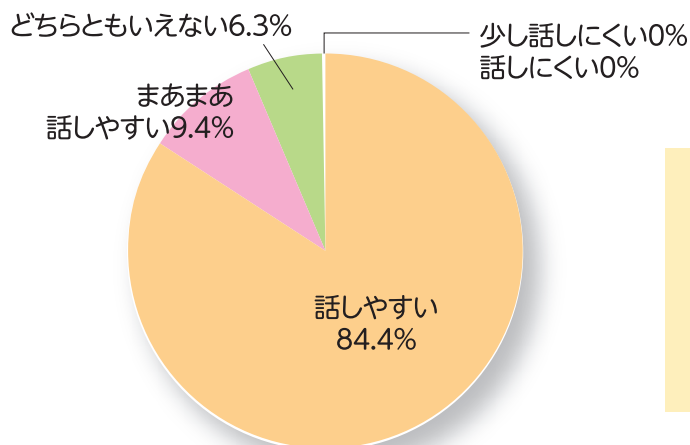


《用語解説》

- 養護=養護老人ホーム
- もみじ=小規模多機能サービス
- デイ(本人)=デイサービス利用者
- デイ(家族)=デイサービス利用家族
- ヘルプ=ホームヘルプサービス
- ショートステイ=短期入所利用者
- 支援(電話)=ケアマネジャーの電話対応
- 支援(訪問)=ケアマネジャーの訪問時の対応
- 配食=配食サービス

特別養護老人ホーム

問) 職員は話しやすいでしょうか？



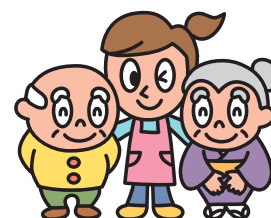
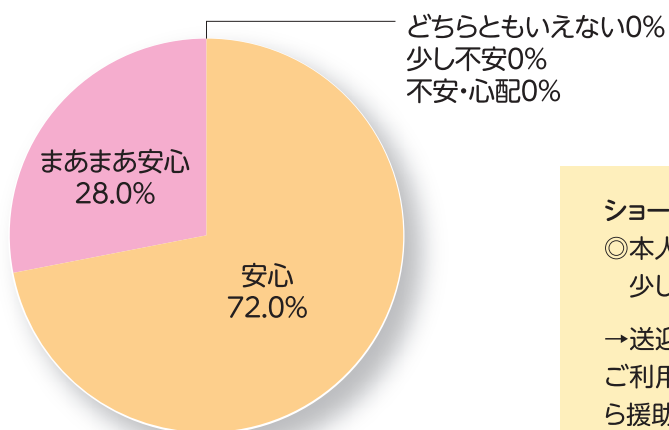
職員が話しやすいでしょうか。

◎話しかけてもらえると聞きやすいです。

→話しやすい雰囲気作りを行っていくとともに、ご来園いただいている際にはより分かりやすく様子をお伝えできるように努めてまいります。

ショートステイ

問) ショートステイは安心してご利用いただけていますか？



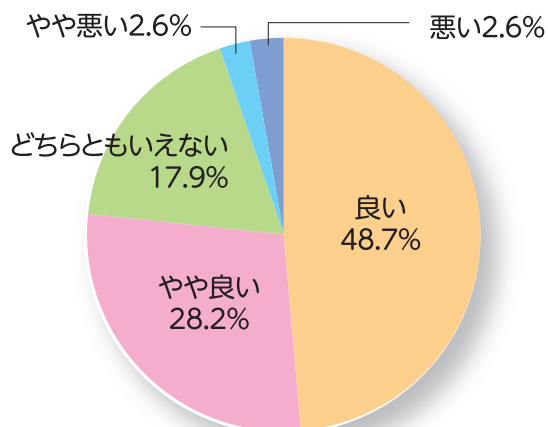
ショートステイは安心してご利用いただけていますか。

◎本人の身体の状態をあまり把握されていないため、少し不安感があります。

→送迎時にご本人、ご家族にご様子を確認するとともに、ご利用中も様子に変化がある場合は、随時ご相談しながら援助させていただきます。

養護老人ホーム

問) 職員の言葉使いはいかがでしょうか？



職員の言葉使いはいかがでしょうか

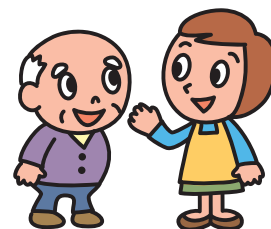
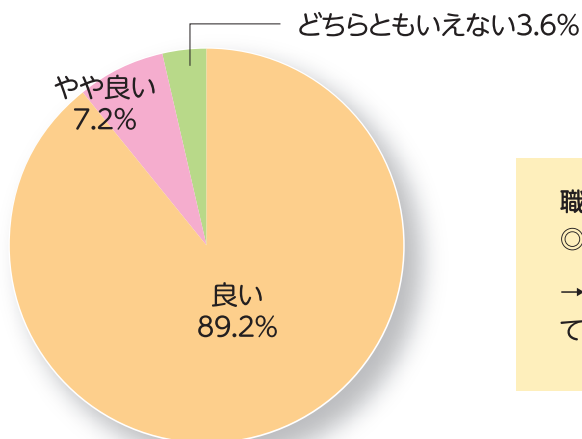
◎やさしい声かけ、心がけをこれからも頼みます。

いろいろの時がある。でも寮母さんがいなくなったら困るから、がまんがまん。

→会議で利用者の思いを伝え、職員の自覚、改善に努めてまいります。

ケアマネジャー

問) 職員の身だしなみは整っておりますか?



職員の身だしなみは整っておりますか

◎「どちらともいえない」が3.6%との集計結果であった。

→9月から服装を改めシャツ、ジャケットの着用に心がけています。

配 食

「こんなサービスがあったら」「こうしてくれたらいいのにな」と思うことがあればお聞かせ下さい。

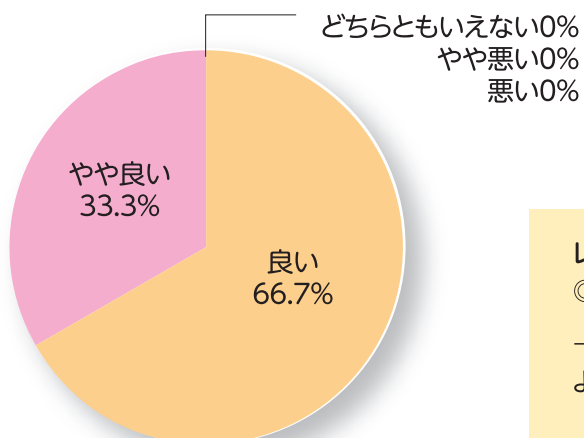


◎受診や急な外出で帰宅時間が配食に間に合わないときがあります。
規約の臨機応変な対応を望みます。

→午後1時半までが配食弁当の賞味時間ですので、それまでの時間でしたら連絡を下されば利用者様の都合にあわせて(たとえ突然の場合でも)配達時間の臨機応変な対応をしています。

もみじ(小規模多機能)

問) レクリエーションは楽しんでいただけていますか?



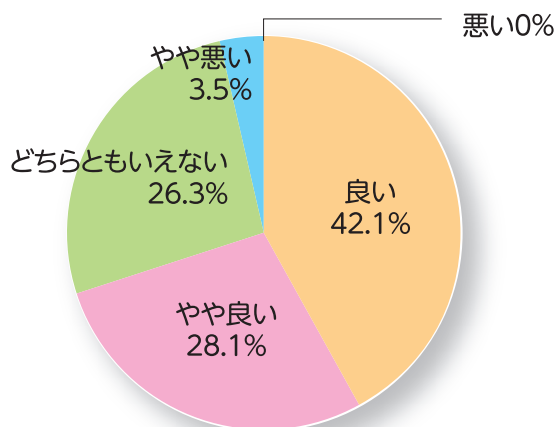
レクリエーションは楽しんでいただけていますか

◎散歩に行きたい。

→健康のことも考えながら外出の機会を増やしていけるように致します。

デイサービス利用者

問) レクリエーションの内容や勧め方はいかがでしょう?



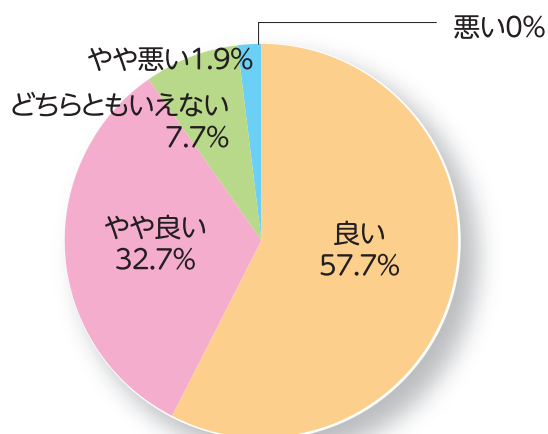
レクリエーションの内容や勧め方はいかがでしょう?

- ◎目が見えにくく何をしているのか分かりにくい。
- ◎耳がとおいので、職員の声が聞こえにくい。

→レクリエーションの充実に向けて個別化・少人数化でわかりやすく、楽しく、充実感のある時間の過ごしていただけるようプログラムを見直しております。

デイサービス家族

問) 連絡ノートはわかりやすく記入できておりますか?



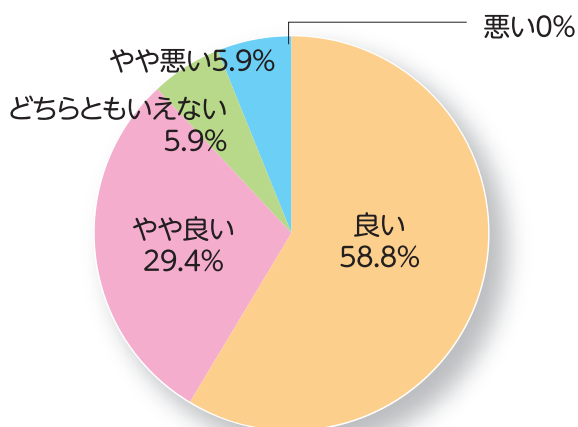
連絡ノートはわかりやすく記入できておりますか?

- ◎連絡帳記載文字ですが所々判読不明。少しおざなりな所がある。
- ◎「 vari なくお過ごしです」とだけのことが多い。
- ◎時々こちらが書いて返事のほしい時に返事が無い事があるので、ちゃんと見てもらったのか、ちゃんと願いを聞いてもらえたのか分からない時がある。

→朝のノート確認担当者がノート記入を行うよう業務変更行いました。記入の際の家族から依頼のあった必須連絡事項、注意点の表を作成しました。内容はわかりやすい文字・言葉で記入を行うよう改善いたしました。

ヘルパー

問) 食事の味付けについていかがでしょう?



食事の味付けについていかがでしょう?

- ◎薄いです料理は下手な方が多い。

→洛東園栄養士に指導を受けて調理実習を行いました。今後も一人ひとりに合った味を確認し調理をしていけるよう研修を行います。

洛東園の行事予定

施設名	月	1 月	2 月	3 月	4 月
養護老人ホーム		屋内ゲーム・元旦祝賀式	日帰り旅行・オセロ大会	一泊旅行・ボランティア表彰	花見会
特別養護老人ホーム		元旦祝賀式・初もうで	節分会・おやつ作り	家族交流会	お花見ドライブ
デイサービスセンター		新年会・介護者交流会	節 分	3月下旬よりお花見	お花見
もみじの家		互例会・新年会	節 分	ひな祭り・町内会総会	お花見
全 体		元旦祝賀式	節分会	彼岸法要	新人研修

..... その他、クラブなども随時行っております。

寄付・寄贈

平林 朋宗様、上茶谷 亀三様、竹之内 實様、杉井 哲朗様、三村 繁武様、松永 洋子様、磯松 洋子様、
 大山 良雄様、高山 俊彦様、石井 静男様、石川 義晴様、土倉 金三様、石居 志郎様、古村 聡様、
 舟川 雅子様、平岡 達子様、月輪地域女性会会長 小山 栄美子様、
 今熊野民生児童委員会 赤井 三郎様、修道民生児童委員会 木村 信夫様、
 月輪学区自主防災会 日野 透様、清水学区民生児童委員会様、清水社会福祉協議会様、
 原 健法律事務所様、今熊野社会福祉協議会様、一橋社会福祉協議会様、
 一橋民生児童委員協議会様、カミヨシ様、月輪社会福祉協議会様、貞教社会福祉協議会様、
 (社福)京都市東山区社会福祉協議会様、月輪民生児童委員会様、修道社会福祉協議会様、
 修道民生児童委員協議会様、(株)朱常分店様、日本たばこ産業(株)京都支店様、
 京都の街にきもの姿を増やす会様、福岡ソフトバンクホークス 大隣 憲司様、
 (財)伏見稻荷大社講務本庁様 ありがとうございました。

寄贈順



今年は寅年
 今年もどうぞよろしく
 お願い申し上げます。

洛東園だより

発行／社会福祉法人 洛東園

〒605-0981 東山区本町15丁目794

電話番号:561-1171 FAX:531-8372

ホームページアドレス

<http://www.wf-rakutouen.com>

※尚、記事中の写真は全てご本人様、ご家族様の承諾を得て掲載しております。

編集後記

今回の洛東園だよりのテーマは「ハレ」ということで、皆さんにいろいろお話を伺いました。なにげない「普段のこと」の中で、何かがちょっとだけ「変わる・違う・特別な」ということが「ハレ」ということで、だから、何かをちょっとだけ「変える・違える・特別に」すれば、気晴らしができるのだということがわかりました。

後半は、アンケート調査の結果の一部を掲載させていただきました。貴重なご意見をありがとうございました。頂きましたご意見を糧に今年も一年間、質の向上を目指し、職員全員が一丸となって努力してまいりますので、引き続き見守っていただければと存じます。今年もよろしく願いいたします。

(広報委員一同)